

令和 8 年 月 日

(一社) 佐賀県文化観光連盟
会長 山口 祥義 殿

(住 所)
(会 社 名)
(支店名・営業所名)
(代表者職・氏名)

印

※社印若しくは代表印を捺印（個人印不可）

※本人自署の場合、押印は不要

※ 申請に当たっては、以下の誓約を確認の上、□にレを記入すること。

(一社) 佐賀県文化観光連盟では、行政事務全般から暴力団等を排除するため、申請者に暴力団等でない旨の誓約をお願いしています。

なお、内容確認のために関係都道府県の警察本部へ照会を行う場合があります。

この様式に記載された個人情報、九州ふっこう応援割さがキャンペーンの目的を達成するため及び以下の誓約事項の確認のために使用します。

また、確認情報は貴殿が、(一社) 佐賀県文化観光連盟と行う他の契約等における身分確認に利用する場合があります。

誓 約

私は、この度の申請を行うに当たり、次の事項について誓約します。

□ 自己又は自社の役員等が、次のいずれにも該当する者ではありません。

また、次のイからエまでに掲げる者が、その経営に実質的に関与している法人その他の団体又は個人ではありません。

ア 暴力団（暴力団員による不当な行為の防止等に関する法律（平成 3 年法律第 77 号）第 2 条第 2 号に規定する暴力団をいう。以下同じ。）

イ 暴力団員（暴力団員による不当な行為の防止等に関する法律第 2 条第 6 号に規定する暴力団員をいう。以下同じ。）

ウ 暴力団員でなくなった日から 5 年を経過しない者

エ 暴力団若しくは暴力団員と以下により密接な関係を有する者

- ① 暴力団員が事業主又は役員となっている
- ② 暴力団員の内妻等が代表取締役を務めているが、実質的には当該暴力団員がその運営を支配している
- ③ 暴力団員であることを知りながら、その者を雇用・使用している
- ④ 暴力団員であることを知りながら、その者と下請契約を締結している
- ⑤ 暴力団（員）に経済上の利益や便宜を供与している
- ⑥ 暴力役員等が暴力団（員）と社会通念上ふさわしくない交際を有するなど社会的に非難される関係を有している
- ⑦ 自己、自社若しくは第三者の不正な利益を図る目的又は第三者に損害を与える目的をもって暴力団又は暴力団員を利用している